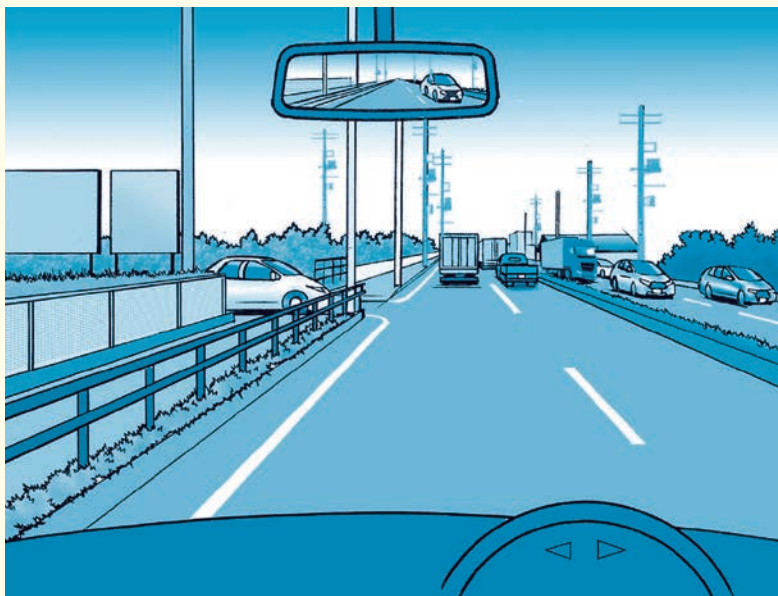


KYT(危険予知トレーニング)



回答例

危険予知ポイント

- ①合流してきた車と衝突する。
- ②車線変更した際、後続車と衝突する。

※合流しようとする車の動静に注意する

- 合流しようとする車に対して「先に行かせてくれるだろう」と考え、漫然と通過しようとする、突然合流してきた場合に対処できず、衝突する危険があります。
- この場面では車の合流を予測して減速するとともに、その動静に注意を払いましょう。

※車線変更する際は、安全確認を確実に行う

- 左からの合流車を避けようとして右に車線変更をする際、安全確認を省略すると、後続車と衝突するおそれがあります。
- とくに交通量の多い道路では、ミラーや目視で後方や側方の様子をしっかりと確認してから、車線変更を行いましょう。焦って車線変更するのは厳禁です。

- どのような危険が予測されますか？
- どのような運転をすれば安全ですか？

状況説明

交通量の多い幹線道路を走行しています。左には自車線に合流しようとしている車が見えます。

このまま直進したいのですが……。

ドライバーとして

- イラストを見て、この運転場面に潜む危険要因を挙げてください。
- この場面での安全な運転方法について考えてください。

同乗者として

ドライバーにどのようなアドバイスをすればいいでしょうか。考えてください。